

令和
2
年度

日本語学習支援実践者 (リーダー的人材)研修

～地域の日本語教室の今後の活動を一緒に考えよう～

外国人住民と地域社会の接点であり、相互理解の場でもある日本語教室が継続、発展していけるよう、研修を実施し、教室間・地域間のネットワークづくりを目指します。皆さまのご参加をお待ちしています。



日時

第1回 2021年1月17日(日) 14:00～17:00(13:30 開場)

第2回 2021年1月31日(日) 14:00～17:00(13:30 開場)

参加者

地域の日本語教室や国際交流協会等で積極的に日本語学習支援活動に関わっている方
※原則、両日ご参加いただける方。どちらか1日しか参加できない方はご相談ください。

内容

第1回(1日目)

地域の日本語教室の現状について話し合う

- 1) 講義「地域の日本語教室に期待される役割」
講師:神吉宇一氏(武蔵野大学准教授)
- 2) 事例発表
・特定非営利活動法人かながわ難民定住援助協会
・はだの子ども支援プロジェクト ゆう
- 3) グループワーク
地域の日本語教室の現状・課題を参加者で共有する

第2回(2日目)

これからの地域の 日本語教室活動について考える

- 1) 講義「地域の日本語教室の現状・課題(第1回)を振り返って」
講師:神吉宇一氏(武蔵野大学准教授)
- 2) グループワーク
地域の日本語教室に求められる具体的なアクションを考える

場所

プロミティあつぎ

神奈川県厚木市中町4-16-21

(小田急線本厚木駅から徒歩7分)

※対面での開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催に変更する可能性があります。

参加費

無料

申込
方法

タイトルを「日本語学習支援実践者(リーダー的人材)研修申し込み」とし、メール本文に①氏名②電話番号③所属をご記入いただき、メールアドレス(nihongo_join@kifjp.org)宛てにお送りください。

2021年1月7日(木)締め切り

定員

20名(要申込)

※定員を超えるお申込みがあった場合、抽選とさせていただきます。
※1団体から複数名のご参加も可能です。

主催

神奈川県

(実施:(公財)かながわ国際交流財団)

お問合せ・申込

(公財)かながわ国際交流財団 日本語事業担当

メール:nihongo_join@kifjp.org TEL:045-620-0011

講師

神吉宇一

(武蔵野大学准教授、日本語教育学会副会長)

2019年6月に成立した日本語教育推進法の早期成立のため、署名運動などで関わる。国の日本語教育推進に関する協議を行う文化審議会国語分科会日本語教育小委員会委員。神奈川県内在住。

事例発表団体

特定非営利活動法人 かながわ難民定住援助協会

1986年12月、神奈川県大和市中央林間に事務局を開き、近郊に住むインドシナ難民定住者のアフターケアのボランティア団体として設立。

インドシナ難民定住者をはじめとする外国人定住者への日本語支援に携わり、県下4市で12の日本語ボランティア教室を展開し、日本語を学びながら、生活情報の交換ができるコミュニカティブな場の提供を行っている。



はだの子ども支援プロジェクト ゆう

神奈川県西部地域の秦野市・伊勢原市および周辺市町村において、2016年度より団体を立ち上げ、外国につながる子ども・若者を対象に学習支援や日本語学習を行う。2018年度より新たに外国につながる世帯の保護者を対象とした日本語学習と交流会を開始した。

また、東海大学の学生ボランティア団体と連携し、子どもや保護者に寄り添いながら居場所や学習の場を作っていくサポート体制や、地域の理解者を増やすための勉強会等を行っている。

